



roger

幼児用 ロジャー™ (ロジャー)

お子さまがより多くの言葉を聞き取れば人生はもっと輝く、life is on



A Sonova brand

PHONAK
life is on

お子さまの潜在能力を 最大限引き出すために、 最高のチャンス

お子さまが難聴を患うからといって、夢を実現したり、遊び、学習、意思疎通、社会への適合など、やるべきすべてのことができなかつたりすることはありません。

研究によれば、お子さまが学校へ行く準備をするのに4500万語を聞く必要があります¹、お子さまとお世話をする人の中で交わされる会話の数が増えるにつれ脳の発達が強化されることが明らかになっています。²

お子さまに難聴が確認されたら一刻も早く、より多くの言葉や会話にアクセスすることで効果が得られます。このアクセスは、補聴器をロジャーシステムと結びつけることで可能になります。

1 Hart, B & Risley, T (1995). Meaningful differences in the everyday experience of young American children. Baltimore, MD: Paul H. Brookes Publishing.

2 Trafton, A. (2018). Back-and-forth exchanges boost children's brain response to language. MIT News. Retrieved from: <http://news.mit.edu/2018/conversation-boost-childrens-brain-response-language-0214>, accessed May 22nd, 2018.

ロジャー-就学前のお子さまの 新しい最高のお友達

ロジャーでもっと言葉を、もっと会話を

幼児は、距離が離れていたり騒音下であったりすることが原因で、言語を構築する家族との会話に接する機会を失ってしまうおそれがあります。最近の研究によれば、自宅でロジャーシステムを使用することにより、補聴器単体で使用した場合と比較して1分あたりおよそ11語多い言葉を聞き取れることが明らかになりました。³ロジャーを追加するだけで聞き取り可能になるあらゆる会話を想像してみてください。

研究者³が発見したのはこれだけではありません。

80%

のご家族が、離れた距離から子供たちに話しかける場合、ロジャーの使用により意思疎通が改善したと報告しました。

35%

のご両親が、ロジャーを使用している間、子供たちの欲求不満が減ったと報告しました。

3 Benitez-Barrera, C.R., Angley G., & Tharpe, A.M. (2018). Remote microphone system use at home: Impact on caregiver talk. *Journal of Speech, Language and Hearing Research*, Vol. 61, 399-409.

耳は脳への入口

ご両親のため、ロジャーがお子さまの最高の先生に

お子さまが話し言葉を学習できるのは、音が脳の聴覚中枢に到達する場合に限られます。簡単に言えば、耳を脳への入口として、難聴を入口の問題として捉えることができます。補聴器とロジャーが連携することで、この入口を全開状態にし、純粹で明瞭な音が届くようになるので、お子さまはご両親や周りの環境から十分学習できます。

ロジャーと補聴器は最適な組み合わせ

ロジャーは、ほとんどの補聴器、人工内耳、および骨固定型補聴器と互換性があります。お子さまの補聴器に接続した小型の受信機が、首周りに装着または机の上に配置可能な目立たないマイクロホンからのご両親の声を直接受信します。

ロジャーは使える。いつでも、どこでも

周りの環境に雑音があったり、言葉が遠距離から発せられたりすることはよくあります。すべての聞き取り環境においてお世話をする人の発話へ最良のアクセスを行うために、お子さまにはロジャーの技術が重要な役割を果たします。そうすれば、遊び場、食事時、車内など、お子さまをとりまく毎日の聞き取り状況は改善され、学習のための新しい機会が得られるようになります。

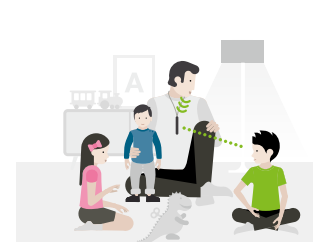
ロジャーの仕組み

すべての音環境下で、ロジャーは発話をお子さまの耳に直接お届けします。事実、ロジャーにより、補聴器単体の装用時と比較して、お子さまが聞き取り可能なご両親またはお世話をする人の言葉の量が42%増加することが可能になります。³

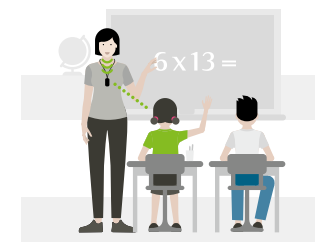
車内では、車や道路の雑音により聞こえが困難になるおそれがあります。子供が後部座席に座っている場合は特にそうです。



ベビーカーに座っているお子さまにとって、ベビーカーを押している人の発話は、特に視覚的な手がかりがなければ不明瞭になる場合があります。



部屋の反対側からの聞こえは、特に背景雑音がある場合は難しくなるおそれがあります。



幼稚園または託児所でたくさんの子供たちが周りにいる環境では、先生の指示を聞き取り、従うことが難しい場合があります。



遊び場では、お子さまは騒音下に置かれることが多く、いつもお世話をする人の近くにいるとは限りません。

³ Benitez-Barrera, C.R, Angley G., & Tharpe, A.M. (2018). Remote microphone system use at home: Impact on caregiver talk. *Journal of Speech, Language and Hearing Research*, Vol. 61, 399-409.

ロジャーは使いやすく、
耐久性があり、安全です。

ロジャーのデザイン—一体型受信機は耐水および防塵で (IP68)*、
生活で少し水に濡れても子供たちが安全に使用できるようにな
っています。耳かけタイプのスカイ™ と共にご使用になる際
は、いたずら防止機構付き**なので、好奇心旺盛なお子さまが
電池ホルダーを開けてしまうことを防止します。

自宅で、幼稚園で、あるいはベビーカーまたは車に乗っている場合でも、
フォナックは幼児用ロジャー マイクロホンのラインアップをご提供します。



* IP68は補聴器が耐水かつ防塵であることを示します。水深1mで継続して60分間浸水させても問題なく、ダストチャンバーに8時間置いておいてもハウジング内に塵の形跡は確認されませんでした (IEC60529規格による)。ロジャー X を使用した場合、補聴器は、等級 IP68 にはならず、いたずら防止機構付きでもありません。

** いたずら防止機構は、特定の受信機で利用可能なソリューションです。

*** 3才未満のお子さまには推奨しません。

学び始めるのに、
早すぎることはありません

ロジャーと補聴器を組み合わせるだけで、お子さまが言葉や
会話を聞き取るのに役立ちます。こうした言葉や会話は、
適時な言語の学習や学業の成功に必要となります。さらに、
お子さまに人生で最高のスタートを提供しているとわかる
ことで、心の安らぎを享受できます。

Life is on

豊かな聞こえは人生を彩るための大切な要素です。皆様が、社会的にも精神的にも豊かに過ごすお手伝いができるよう、フォナックは最先端の聞こえのソリューションを70年以上にわたって開発し続けてきました。Life is on.

www.phonak.com/roger-for-young-children

